

クイーン倶楽部だより 10月号

2019年

第200号

ERN 有限会社エコ・ライス新潟

新潟県長岡市脇川新田町字前島970-100

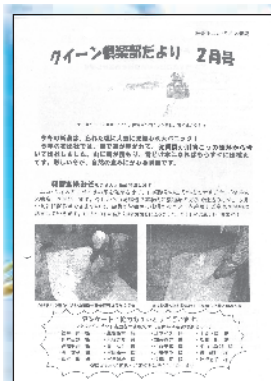
TEL 0258(66)0070 FAX0258(66)0447

URL <http://www.eco-rice.jp/>

E-mail office@eco-rice.jp



クイーン倶楽部だより
200号発行!



第1号 (2003年2月)



第15号 (2004年6月)



第49号 (2007年1月)



第99号 (2011年3月)



第147号 (2015年5月)

いつも弊社をご愛顧いただきありがとうございます。
クイーン倶楽部会員の皆様のおかげで、『クイーン倶楽部だより』が200号目の発行となりました。

エコ・ライス新潟はこれからも皆様にお米をはじめとした新潟の美味しいものをお届けし、このおたよりでは色々な情報を発信していきたいと思っております。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

台風15号で被災された千葉県の皆様に、心よりお見舞い申し上げます
被災地域の安全の確保と、一日も早い復興と皆様のご健康を心からお祈り申し上げます。

その
03

Dr.Nobbyのセルフチェック健康

咳(せき)のチェック

咳は肺と気管支内の不要物を排出するもので、排出反応とみるべきでむやみに止めてはいけません。咳は大別して痰を伴う湿性咳と、痰は出ない乾性咳に分かれます。

原因別にみますと感染性咳と非感染性咳があります。感染性咳は気管支炎、肺炎、肺化膿症があり発熱と痰を伴います。濁りのない白色痰、濁った黄色痰、ひどく濁った緑色痰があり、各々抗菌剤が違います。マイコプラズマ肺炎は熱と咳は激しいですが痰が少なく、結核では痰は濁らず、微熱ですが大人しい症状が特徴です。

非感染性の場合、肺がん、気管支ぜんそく、肺気腫、気管支拡張症、間質性肺炎などが咳はひどいですが痰はさほど出ません。肺がんは次第に増強する咳で、血痰が出る特徴があります。強い空咳が夜明けに発作的に出れば喘息様気管支炎といえます。結核、がんはX線で診断つき、痰検査で原因菌が判りますので、一ヶ月以上痰と咳ができればお医者さんにかかるべきです。



中村 信也(なかむらのぶや)

医学博士。東京家政大学名誉教授。まほろば東京クリニック院長。
「食と医療」の医療薬膳研究の第一人者。